

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：京都府 八幡市

◆コンセプト：健幸まちづくりを軸とした、誰もが生涯にわたって活躍できるまちづくり

＜コンセプトの概要＞ 地方創生の柱の一つとして取り組んできた「スマートウェルネスシティプロジェクト」を主軸に、各施策を組み合わせることで、誰もが生涯にわたって活躍することができ、幸福感を味わえる「住みたい、住み続けたい」と思えるまちづくり。

＜特徴＞

健康寿命の延伸に向け、健康関連データに基づく健康づくりに加え、居場所や生きがいづくり、住みやすい環境づくりを合わせて実施することにより、「健康」で「幸せ」を感じられるまちの実現を目指す。

健幸まちづくりを軸とした、誰もが生涯にわたって活躍できるまちづくり

「健幸」

スマートウェルネスシティ(SWC)の実現に向けた、健康で幸せを感じられるまちづくり



けんこう大使 やわたん

健康寿命の延伸

高齢になっても…

「交流・居場所」

- ・地域コミュニティが活発であり、人との交流や自身の居場所がある
- ・みんなで支え合い、助け合う絆がある

「活躍・しごと」

- ・就労、活動、交流の場や社会参加できる環境があり、生きがいがある
- ・職住近接の環境が整っている

「住まい」

- ・誰もが住みやすい住環境がある

+

「生活都市」から「より多機能な力を有するまち」への転換を図るとともに、「子育てにやさしいまちづくり」の推進により、新たな人の流れや多世代交流を創出

誰もが生涯にわたって活躍でき、幸福感を味わえる「住みたい、住み続けたい」と思えるまちに

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 様々なコミュニティ組織による地域づくりへの支援と組織間の連携促進
- 本市で暮らすあらゆる人々が、互いに助け合いながら自分らしく活躍できる「地域共生社会」実現にチャレンジ

【今後の展開】

- コミュニティ活動による地域づくりの推進に加え、近年急増している外国人住民など多様な人々が互いに支え合い安心して暮らせる地域共生社会の推進等により、人と人が支え合う暮らしの絆づくりにチャレンジ

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 高齢者の就労・活動の場の提供、地域行事等コミュニティ活動への参加促進
- 生涯学習を通じた社会参加・貢献の促進による担い手発掘
- 各種団体等との連携による雇用創出

【今後の展開】

- 社会における高齢者の活躍の場を創出し、生きがいづくりを推進
- まちづくりの担い手育成や、環境と調和したしごとの創出等により、活躍の場や職住近接の環境を生み出す

「健幸」

【主な取組内容・進捗状況】

- やわたSWC構想及び計画のもと、健幸プロモーションの推進、健康寿命を延ばす習慣の定着・促進、健康づくり習慣の定着に向けた世代・嗜好にあった健幸プログラムの創出等を実施。

【今後の展開】

- これまで取り組んできた「人に対する健康づくり」に加え、自然とまちを歩きたくなるような「まちの健康づくり」に取り組むことで、八幡で暮らすことで健幸になれるまちづくり（＝スマートウェルネスシティやわた）を目指す

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 市の人口の約3割が居住する男山地域のまちづくりについて、男山地域まちづくり連携協定及び男山地域再生基本計画に基づく各分野の取組を、様々な連携機関や地域住民とともに推進
- コミュニティバスの運行等により、出歩きたくなるまちづくりを推進

【今後の展開】

- 団地や戸建て住宅等、多様な住宅が存在する当該地域について、若者から高齢者まで誰もが住みやすいまちとなるよう、これまで培ってきた行政や地域団体など様々な組織や人のつながりを活かし、「みんなで創る」まちづくりを推進
- バス利用の促進を図りつつ、歩行空間の整備により、自然とまちを歩きたくなるまちづくりを推進

コミュニティへの人の流れ

- 誰もが安心して気軽に利用でき、子育て世代をはじめとする多世代の交流を誘引する場として、市の人口の約3割が居住する男山地域に位置する公園を再整備
- 地域全体で子育て世代を見守る「子育てにやさしいまちづくり」を推進し、新たな人の流れの創出に繋げる

その他特徴的な取組

- 従来の「生活都市」から脱却し、新しい時代の流れを取り入れつつ、仕事の場の創出や暮らしを楽しめる場の整備など、「より多機能な力を有した、生活に潤いをもたらすまち」への転換を図り、生涯にわたり活躍できる環境を整備することにより、本市に住みたい、住み続けたいと感じてもらえる人の増加に繋げる

基礎データ

- ・人口：69,365人（R5.4月1日時点）
- ・H28.2：八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
- ・H28.4～：地方創生加速化交付金、地方創生推進交付金を活用し、やわたスマートウェルネスシティプロジェクトを開始
- ・H29.3：やわたスマートウェルネスシティ構想策定
- ・H30.3：やわたスマートウェルネスシティ計画策定
- ・H31.4～：地方創生推進交付金を活用し、全国4市町との連携による、やわた未来いきいき健幸プロジェクトを開始
- ・R2.6：第2期八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定